

「**かん** **でん** **じき** **まき** 乾田直播」観察日記

その3

★苗を作らずに、**直接「もみ」を播いて稲を栽培する方法**

入水開始。分けつが進んでいます！

梅雨も明け、最近の日照と気温の上昇により近隣の稲の生育は日に日に良くなっています。乾田直播の試験圃場では、下宗方で6月23日から、国分でも7月9日から入水を始めました。

代かきをしていないため、圃場によっては漏水が激しく、水を溜めるのに苦労していますが、入水始めてから目に見えて生育は良くなり、現在(7月下旬)は分けつ盛期となっています。

雑草の発生が見られるところもありますが、生育経過は引き続き順調で、1株(1種子)の分けつは5~7本、草丈は60~70cm程度となっており、周囲と比べて遜色ない状況です。



圃場の減水深を測定するため、センサーを設置しています。

「乾田直播」圃場の記録

下
宗
方



入水始期(6/22: 播種+34日)



分けつ始期(7/1: 播種+43日)



分けつ中期(7/10: 播種+52日)



分けつ盛期(7/22: 播種+64日)

稲体の状況



1株(1種子)の分けつ数5~7本、
草丈は60~70cm程になっています。
(7/19: 播種+61日)。



雑草対策



入水後雑草が発生し始め、既に発生していた雑草もありました。
水量が豊富で水を切らず管理できるので、湛水状態で使用する初
中期の除草剤(ポデーガードプロ)を散布しました(7/8: 播種+50日)。



除草剤が効き、少々大きな雑草も枯れ始めました。
その後の雑草発生もありません。
(7/19: 播種+61日)



入水開始後、草丈が伸びてきました。
(7/10: 播種+48日)



分けつも増加してきました。
(7/16: 播種+54日)



生育順調。草丈は70cmほど。
(7/21: 播種+59日)

雑草対策



入水前に除草剤(液剤: クリンチャーパス)散布。
(7/1: 播種+39日)



高温時散布の
ため薬害が出
たものの、問
題ありません。
(7/7: 播種
+45日)



水が少ないところで雑草が
出始めたので、今後対策を
講じます。
(7/21: 播種+59日)

稲体の状況



分けつ
は5本、
草丈は
60~
70cm
です。
(7/19:
播種
+57日)